

# 林 規子（宮廷舞踏 バロックダンス）

ダイエットアドバイザー、肥満予防健康管理士 美肌食マイスター

神戸女学院大学音楽学部ピアノ科卒業。横井和子、早田彩子、山上明美の各氏に師事。各種新人演奏会、ジョイントリサイタル、「クラブ ファンタジーのタベ」大阪楽友協会主催特別演奏会などに出演。大阪楽友協会賞受賞。1991年ミュンヘン国立音楽大学夏季セミナーにおいてM.シュリューター氏に師事。

また、大学在学中にチェンバロとパイプオルガンを学んだのがきっかけで、バロック時代の舞曲とリズムとの関わりに興味を持ち、音楽と舞踏との接点に着目し、ヨーロッパ古典舞踏の研究を始める。ルネサンス舞踏をB.スパルティ、バロック舞踏をC.トゥロシー、A.イエペス氏に師事。1997年、イギリスにてS.ホリル、L.グラハムの各氏に師事。

2001、2003年フランスにて元リ・エ・ダンスリ（古典舞踏研究の草分け的役割を果たしたフランスの舞踏グループ）のメンバーであったF.ドゥニオ、M.ルクレールの各氏に師事。これまでに「エリザベス朝の宮廷模様」「舞踏組曲への道」「イギリスバロックの至宝」など多数出演。茨木市音楽芸術協会主催コンサート、西宮市教育委員会主催コンサート、京都音楽家クラブ主催コンサートに度々出演。「舞曲の肖像」「ピアノと共にバロックダンス」など独自の公演の上演や振り付けの分野でも活動を広める。舞曲のリズムを感じ表現するよう指導しつつ、音楽療法の分野や、最近では身体のメカニズムと健康という点にも着目し、健康管理士としてバレエストレッチを用いてのレッスンを各地で振り付け、指導を行う。

現在、大阪音楽大学講師、J E U G I A Forum講師、茨木市音楽芸術協会、京都音楽家クラブ会員。

